

## 令和4年度福島県廃棄物削減等モデル事業（大玉村）委託業務仕様書

### 1 業務の目的

令和2年度における福島県の1人1日当たりのごみ排出量(1,033g)及びリサイクル率(13.2%)は全国ワースト2位である。また、全国平均と比べて生ごみの比率が高い状況にある。

そこで、本事業では、市町村が主体となって、生ごみ処理機を設置し、事業系ごみの削減に向けてモデル事業を実施することとし、令和5年度以降には本事業の成果を全県で水平展開することにより、ごみの減量及びリサイクル率の向上を図る。

本委託業務は、大玉村で実施する。

### 2 業務の期間

契約締結日から令和5年3月31日（金）まで

### 3 業務の内容

アットホームおおたま（以下、「事業所」という。）に生ごみ処理機を設置し、事業所等で発生する生ごみを処理するモデル事業を行う。

#### (1) 生ごみ処理機の設置及び撤去

分別した生ごみを処理するため、受託者は、委託者と協議して本事業に使用する生ごみ処理機を選定（バイオ式、消滅型、処理能力50kg/日以上）し、委託者及び村担当者と協議の上、事業所に設置し、使用できる状態にする。受託者は、設置した生ごみ処理機の使用方法を村担当者に説明し、村担当者が正しく理解できたことを確認する。生ごみ処理機はその設置に係る手続き等の準備が整い次第、設置して使用できる状態にするものとし、3月中旬までの6か月程度、使用するものとする。受託者は、設置期間終了後に生ごみ処理機を撤去し、村担当者の確認を受ける。

#### (2) 生ごみ処理機設置期間中の対応

受託者は、機器のメンテナンスを適切に行い、1か月に1回以上、機器の性能低下がなく、正常に稼働していることを確認する。性能が低下していた場合は、必要な措置を講じて性能を回復させること。

また、受託者は、機器トラブル発生時の対応のため、電話相談窓口（平日の午前9時～午後5時、可能であれば土日の午前9時～午後5時を追加）を設置すること。

### 4 提出する報告書の提出期限と部数

受託者は、次のとおり報告書を委託者に提出するとともに、業務完了後、電子データ

をCD-ROM等の電子媒体で1部提出すること。なお、委託者から業務の進捗状況等の報告を求められた場合は、速やかに報告すること。

(1) **業務着手届出、主任技術者報告書、工程表 各1部**

契約後速やかに提出すること。

(2) **生ごみ処理機のメンテナンス結果報告書 各1部**

設置期間中の毎月翌月の10日までに提出すること。

ただし、3月分の報告書は3月31日までに提出すること。

(3) **業務完了報告書 1部**

業務完了後、速やかに提出すること。

業務完了報告書には、設置及び撤去の各前後の写真を添付すること。

**5 その他**

(1) **法令等の遵守**

この業務を実施するに当たり、関係法令等を順守しなければならない。

(2) **本業務に必要な経費**

上記3の業務に必要な生ごみ処理機の設置工事（電気工事を含む）は受託者が負担するものとする。ただし、生ごみ処理機の運転に必要な光熱水費は、受託者が負担しないものとする。

(3) **別途協議**

本仕様書に記載のない事項は、別途協議し定めるものとする。